

2026年2月19日

各 位

会 社 名 リゾートトラスト株式会社
代 表 者 名 代表取締役 社長執行役員 伏見 有 貴
コ ー ド 番 号 4681 東証プライム市場、名証プレミアム市場
問 い 合 わ せ 先 サステナビリティ推進部長 牧 野 剛 士
電 話 0 5 2 - 9 3 3 - 6 5 1 9

リゾートトラスト、ベトナム・Hoa Lamグループと日越ヘルスケア事業に関する 戦略的MOUを締結

ー ホーチミン市「ホアラム・シャングリラ・ハイテク・ヘルスケアパーク」を拠点に、医療・高齢者ケア・先端がん治療の段階的展開を推進 ー

リゾートトラスト株式会社（以下「リゾートトラスト」）は、ベトナムにおいて、金融・不動産・医療等の多角的な事業を展開する総合企業グループであるHoa Lam Group（以下「Hoa Lam」）と、同国における医療事業および高齢者ケア事業、先端がん治療分野に関する包括的な協力関係構築を目的とした基本合意書（MOU）を締結いたしましたのでお知らせいたします。

本MOUに基づく公式署名式は、ベトナム・ホーチミン市に位置する「ホアラム・シャングリラ・ハイテク・ヘルスケアパーク」において開催され、Hoa Lam Group、リゾートトラストに加え、リゾートトラストと三菱商事の合弁会社であるNoage International、ベトナム三菱商事、ベトナム保健省関係者が立ち会う形で執り行われました。



今回の協力拠点となるホアラム・シャングリラ・ハイテク・ヘルスケアパークは、1988年に構想が開始され、2008年に政府の正式承認を受けた、約42ヘクタール規模の国家級医療開発プロジェクトです。

総投資額は約10億ドル（約1,500億円以上）に及び、同地区では、複数の病院（現在2病院、将来的に最大6病院まで拡張予定）に加え、教育施設、商業施設（イオンモール竣工）、従業員向け住宅（開発中）、高齢者施設および検診センターの整備が構想されており、ベトナムにおける医療インフラ整備と医療水準向上を牽引しています。

また、Hoa Lam グループは医療だけでなく、金融や不動産などを柱に多角的な事業を展開しており、中核となるベトナム商信銀行（Vietbank）の資産規模は約1.2兆円に達するなど、強固な資本基盤を有しているベトナム有数のコングロマリット企業になります。

Hoa lam Group

本社	ベトナム
代表者	Trần Thị Lâm
URL	—
<p>1993年にホーチミン市で設立。創業者であるズオン・ゴック・ホア氏とチャン・ティ・ラム氏により、ベトナムを代表する多角化企業へと成長。金融（総資産約1.2兆円を擁する VietBank）、不動産開発（高層オフィスビル「Lim Tower」や高級住宅「Kingdom 101」等）、製造業など幅広い分野で強固な事業基盤を有しています。</p> <p>特に医療分野においては、総投資額約10億ドル（約1,500億円以上）に及ぶ国家級プロジェクト「ホアラム・シャングリラ・ハイテク・ヘルスケアパーク」を運営。「シティ・インターナショナル病院」や「Gia An 115 病院」を展開するほか、近年はシーメンス社やサイトファクト社（細胞・遺伝子治療分野）等の世界的企業と戦略的提携を締結するなど、先端医療分野で圧倒的な存在感を示しています。現在はオンコロジーセンター（がんセンター）の開設を計画しており、陽子線治療や BNCT（ホウ素中性子捕捉療法）を含む、次世代の先端医療機器の導入を推進しています。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-end;"> <div style="text-align: center;">  <p>「Gia An 115 病院」</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>「シティ・インターナショナル病院」</p> </div> </div>	

本協力は、高齢者ケア、先端がん治療（BNCT 等）、医療インフラ整備を柱とする官民連携型の日越医療協力の本格的な出発点となるものです。

1. 背景と目的

ベトナムでは、急速な経済成長と都市化の進展に伴い、医療ニーズが高度化する一方で、中長期的な高齢化を見据えた医療・高齢者ケア体制の整備が国家的課題となっています。

特に、早期発見・早期治療を軸とした医療モデルの構築は、国家医療政策の重要テーマとして位置付けられています。

リゾートトラストグループは、日本において会員制ホテル事業を基盤に、会員制医療倶楽部、先端医療、シニアライフ事業を一体的に展開してきました。

一方、ベトナムにおいて長年の事業実績を有する三菱商事、および同社とリゾートトラストの合併会社である Noage International との連携により、今回の戦略的提携が具現化いたしました。

本 MOU は、高齢化先進国である日本の知見と、成長市場であるベトナムの国家プロジェクト級医療基盤を結び付けることで、持続可能なヘルスケアモデルを段階的に構築することを目的としています。

2. 式典の概要および主な登壇者

本署名式には、以下の関係者が登壇・参加しました。

- Hoa Lam Group
 - 創業者・会長 兼 ホアラム・シャングリラ・ハイテク・ヘルスケアパーク 戦略責任者
Trần Thị Lâm
 - ホアラム・シャングリラ・ヘルスケア有限責任会社 戦略委員会 副委員長
Dr. Truong Vinh Long, MD, PhD
- ベトナム保健省
 - 医療サービス管理局 副局長（高齢者福祉分野の専門家）
Dr. Dương Huy Lương , MD, PhD
- リゾートトラスト株式会社
 - 専務執行役員 メディカル本部 本部長 古川 哲也
- 三菱商事株式会社
 - ベトナム三菱商事 関係者
- 株式会社 Noage International
 - 取締役社長 吉原 徹朗

病院医師団、医療関係者、メディア各社

なお、式典当日はベトナム共産党設立記念日と重なり、保健省関係者からは「象徴的かつ意義深い日越協力の第一歩である」とのコメントが寄せられました。

3. 共同検討の内容

本 MOU に基づき、両社はホアラム・シャングリラ・ハイテク・ヘルスケアパークを拠点として、以下の分野について段階的な協業を進めてまいります。

（1）医療・高齢者ケア分野における事業高度化

- 検診サービスの高度化
- 高齢者医療・介護サービスの導入
- 日本の運営ノウハウを活用した医療・施設運営体制の構築

(2) 先端がん治療分野に関する協力

- ・ 次世代のがん治療技術である BNCT（ホウ素中性子捕捉療法）に関する知見共有
- ・ 将来的な導入を見据えた検討および人材育成

(3) 具体プロジェクトの検討

- ・ シニアレジデンス事業

当ヘルスケアパーク内に約 1 ヘクタールの候補地を有し、当初は既存病棟の一部（38 室、平均約 40 m²）を高齢者ケア機能へ段階的に転用

- ・ 検診センターの開発検討

4. 合意の位置付けと今後の展開

本 MOU は、

- ・ 医療
- ・ 高齢者ケア
- ・ 先端がん治療
- ・ 医療人材育成

を包含する包括的協力に関する基本合意であり、正式な MOU として締結されました。

今後は、各分野において実現可能性を慎重に検証しながら、段階的に事業化を進めることで、長期的な日越ヘルスケアパートナーシップの構築を目指してまいります。

各社概要

リゾートトラスト株式会社

本社	愛知県名古屋市中区東桜二丁目 18 番 31 号
代表者	代表取締役社長 伏見 有貴
URL	https://www.resorttrust.co.jp/
会員制リゾートホテルの経営を軸とする会員権事業・ホテルレストラン事業のほか、1994 年にメディカル事業に参入し、会員制医療倶楽部の運営を開始。現在は検診だけでなく治療におけるソリューションを拡大し、グループ会社の株式会社 CICS は BNCT（Boron Neutron Capture Therapy：ホウ素中性子捕捉療法）の加速器型の中性子照射装置を開発しており、がん患者さんへの負担が少ない治療の提供を目指しております。また、がん先端免疫治療や、動脈硬化症、関節痛、フレイルの改善・予防を期待した幹細胞治療を行っている施設も運営支援しています。	

株式会社 Noage International

本社	東京都港区赤坂 9 丁目 7 番 1 号ミッドタウン・タワー 7 階
代表者	取締役社長 吉原 徹朗
URL	https://no-age.com/
・ 医療機関、医療法人の経営、運営に対する包括的支援及びコンサルティング事業 ・ 海外医療事業に関する市場調査及びコンサルティング事業 ・ 労働者派遣事業 ・ その他付帯事業	